

公益財団法人栃木県国際交流協会 (TIA)  
Tochigi International Association  
〒320-0033 宇都宮市本町 9-14 とちぎ国際交流センター内  
TEL 028-621-0777 FAX 028-621-0951  
E-mail tia@tia21.or.jp URL http://tia21.or.jp

## やあ! クローズアップ

グラフで見る栃木県の外国人住民数  
とちぎに暮らして

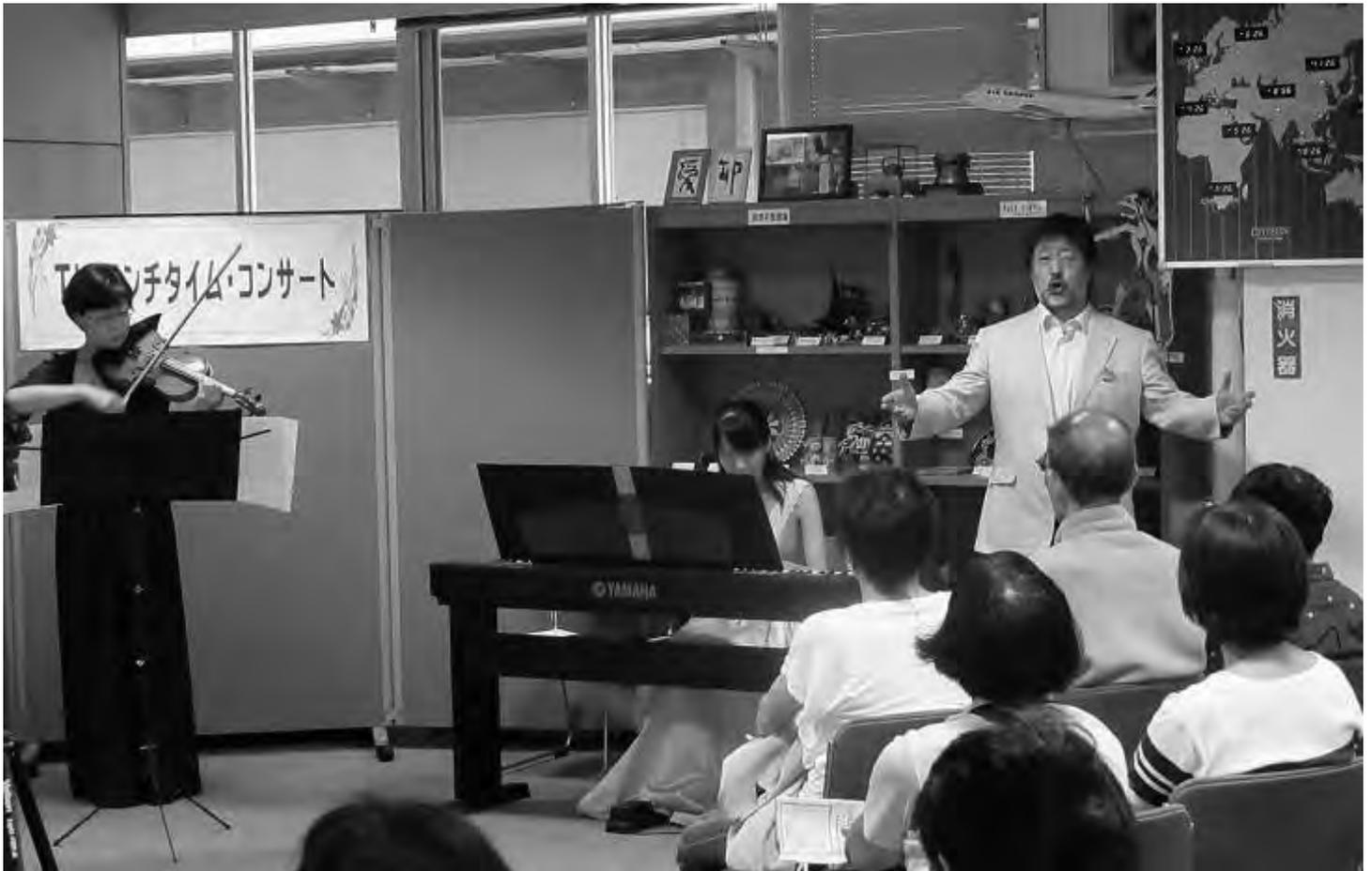
船山 ネイフム氏(フィリピン)

## JICA 情報局

海のおここの暮らしから「ガーナ」



TIA は「やさしい日本語」の普及を促進しています。



## TIA ランチャタイム・コンサート「バリトン歌手とヴァイオリンの演奏」

音楽を通して国際交流を促進すること、またとちぎ国際交流センターを県民の皆さまに知っていただくことを目的として、お昼の時間帯(12:15~13:00)に実施する「TIA ランチャタイム・コンサート」。今年度第1回目は、5月24日(木)に、「バリトン歌手とヴァイオリンの演奏」を開催しました。

出演者は、とちぎ未来大使・県民の歌広報官の石田忠隆氏(バリトン)、小野修代氏(ヴァイオリン)、桑川玲衣香氏(ピアノ)の3名。世界の音楽をテーマに、石田氏は、「シューベルトのアヴェ・マリア(ドイツ)」を始め、「荒城の月(日本)」、「アリラン(韓国)」、「サンタ・ルチア(イタリア)」などの9つの歌曲を、また小野氏は「愛の挨拶(イギリス)」、「チャルダッシュ(ハンガリー)」など3曲を演奏しました。

会場の交流ラウンジには超満員の72名が訪れ、美しいバリトンの声とヴァイオリンの調べを楽しみました。

### 【今後の TIA ランチャタイム・コンサート (予定)】

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| ・6月14日(木) 津軽三味線演奏       | ・11月8日(木) 琴と尺八演奏       |
| ・7月12日(木) ピアノ演奏(ソロと連弾)他 | ・12月13日(木) アンサンブル      |
| ・8月23日(木) TIA カルテット演奏   | ・1月24日(木) クラリネットとピアノ演奏 |
| ・9月13日(木) 琴演奏           |                        |

30<sup>th</sup> Anniversary

TIA はおかげさまで 30 周年



今年3月22日に、県内外国人住民数が発表されました。ここ5年間で9,000人以上増え、県人口に占める割合は1.98%です。

右のグラフを見ると、栃木県にはさまざまな国の外国人が暮らしていることがわかりますね。

＜栃木県の外国人住民数＞

**38,843人**

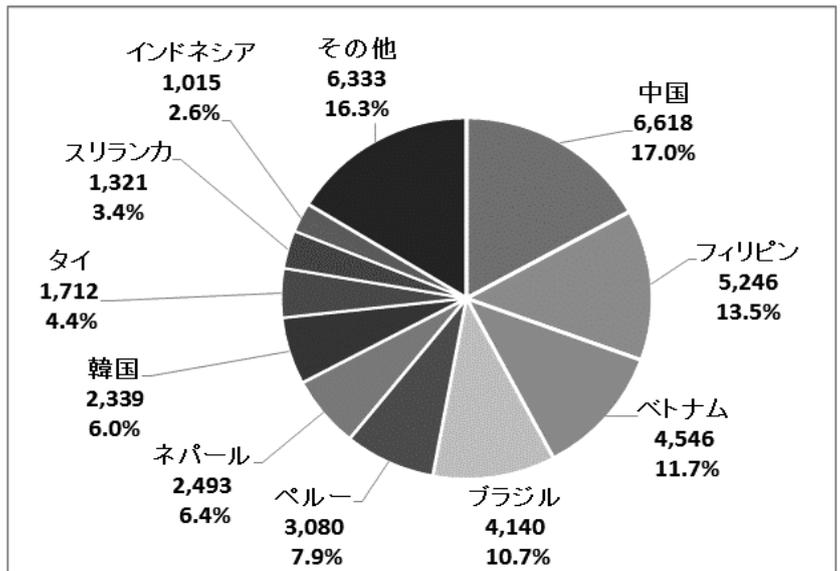
＜国籍・地域数＞ **112か国**

『在留資格別のトップ5』

3カ月を超えて滞在する全ての外国人は、その身分や活動を表わす「在留資格」を持っています。

在留資格名	構成比
永住者	34.2%
技能実習	14.9%
定住者	10.3%
留学	8.0%
特定活動	7.3%

『国籍別の外国人住民割合』



H29.12.31 現在 県国際課調べ

栃木県全体では、上のグラフの通り「中国」が最も多いですが、市町によって違いがあり、足利市は「スリランカ」、栃木市は「ネパール」が最も多いなどの特徴があります。また、「留学生」が多い、「技能実習生」が多いといったところもあります。

【参考】県国際課ホームページ

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/f04/29-gaikokujinjinminhp.html>

とちぎに暮らして... LIVING IN TOCHIGI...



ふなやま  
**船山 ネイフム** さん  
*Funayama Nahum*

フィリピン マニラ市出身。  
介護ヘルパーの仕事のほか、英会話教室「MEGA ENGLISH」を経営。趣味は映画鑑賞、読書、日光の温泉に入ること。

ーネイフムさんが日本に来たきっかけを教えてください。

妻の仕事の関係で日本に来ることになり、一緒に来日しました。妻とは世界中いろいろな国に行きましたが、日本は特にきれいで秩序があり、日本人の皆さんは節度を持って接してくれるので、快適に暮らしています。

ー現在、介護と英会話のお仕事をされているんですね。

はい、毎日とても忙しいです。早朝から介護施設に出勤し、お茶や食事の準備、配膳、食事の介助、清掃、洗濯、ベッドメイクのほか、高齢者の話し相手にもなります。午後は英会話教室の準備、夕方から夜は英会話の授業をします。フィリピンの大学で、専門の学科とは別に教育学のコースも修了し家庭教師の仕事をしていたので、その経験を活かして子どもたちに接しています。

ーどうして介護の仕事を始めましたか。

私は、基本的に人に奉仕をすることが好きです。例えば、施設でお茶を出した時に利用者の方の笑顔を見ると本当にうれしくなります。利用者の皆さんは私にとっては友だちのような存在なので、休みの日に『〇〇さんの体調は大丈夫かな...』など考えたりします。

ー仕事をしていて大変だなと思うことはありますか。

大変と言えば、全部大変です(笑)。介護職は、お金のために我慢してやるような仕事ではありません。介護も英会話を教える仕事も似ていると思っています。どちらも「待つ」仕事です。例えば、施設で思い通りにいかずに怒ってしまう利用者の方がいれば、落ち着くまで優しく声をかけしたり、子どもたちが英語のフレーズが言えるようになるまで何度も練習したり、ある意味、忍耐が必要です。でも、



▲日光の華厳の滝の前で

その忍耐こそが私にとってやりがいにつながっています。

ー今後チャレンジしたいことは何ですか。

これまで私が仕事を通して学んだ、人への対応に必要な「ホスピタリティ」を伝える活動をしたいと思っています。そのためにも、まずは日本語をもっと頑張りたいと思います！



## 介護の仕事のための日本語教室 「にほん語でかいご」

平成 29 年 5 月～平成 30 年 3 月 毎月第 2・4 金曜  
とちぎ国際交流センター



▲修了証を授与される受講生

TIA は NPO 法人地球人ネットと共催し、県内の外国人住民の介護分野への就職支援及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶ教室「にほん語でかいご」を、平成 29 年 5 月 12 日～10 月 13 日（前期）、平成 29 年 11 月 10 日～平成 30 年 3 月 23 日（後期）、各期全 10 回実施しました。また、「介護施設関係者との交流会」を平成 29 年 10 月 27 日（金）に開催し、施設職員から介護の仕事の内容等を紹介していただきました。

受講した外国人は 21 名（全 10 回修了者 7 名）で、国籍は中国 6 名、タイ 5 名、ベトナム 3 名、ペルー 3 名、ブラジル 2 名、カナダ 1 名、フィリピン 1 名。「役に立つ言葉をたくさん知ることができました」「これからも勉強を続けていきます」などの感想を述べました。

## 栃木県内市町国際交流協会 防災訓練 「翻訳シミュレーション」

3 月 27 日（火）～ 3 月 29 日（木）

県内の市町国際交流協会とのメーリングリストを活用した、災害時の情報提供や連絡訓練も兼ねたシミュレーションを行い、各協会の職員や協力者等 42 名が参加しました。

今回は、茨城県沖を震源とする直下型地震の発生により茨城県が被災したと想定し、交通規制情報、飲料水の配布、災害ごみの受入れなどを英語、中国語、スペイン語など 9 カ国語とやさしい日本語に翻訳しました。

災害情報の文書のやりとりのなかで、文字化けしてしまうなど一部混乱もありましたが、実際の災害に備える意味で良い訓練になりました。

## 「やさしい日本語」に関する研修会

2 月 21 日（水） とちぎ国際交流センター



▲熱心に話し合う県内の国際交流協会職員等

県内の市町国際交流協会職員や関係する市職員とともに、「やさしい日本語」に関する研修および現在の取り組み状況、今後の普及方法について意見交換を行いました。

市の協会などで発行する刊行物に「やさしい日本語」を取り入れている、市役所などの窓口で対応できるよう職員研修をすでに実施あるいは計画がある、外国語通訳の方を優先的に考えている、企業や観光業にもアプローチしたい、などさまざまな意見がありました。今後も引き続き、市町国際交流協会と連携をとりながら、「やさしい日本語」を広めていけるよう研修会を実施していく予定です。

## 新規留学生のためのガイダンス&懇親パーティー

5 月 26 日（土） とちぎ国際交流センター



▲参加者全員で記念撮影

栃木県の高等専門学校及び大学などの一年生を対象とした新規留学生のためのガイダンス・懇親パーティーを開催し、留学生や関係者を合わせて 60 名が参加しました。

前半のガイダンスでは、栃木県の概要の説明や先輩留学生による日本の留学生活のアドバイスや経験談を話すパネルディスカッションを行いました。後半の懇親パーティーでは、津軽三味線、日本舞踊、エイサーをはじめ、留学生による日本や母国の歌などの披露もあり、他大学の学生との交流を深めていました。

「マーシャルって…？何？どこ？」初めて聞いた方がみんなもつ感想です。TIAで4月から国際理解等推進員として働き始めた、加持(かもち) 智子(とみこ)です。青年海外協力隊として太平洋にあるマーシャル諸島共和国に行き、今年1月に帰国しました。日本人にとってはなじみのない国、マーシャルですが、実はマーシャルの方々には日本のこと、日本人のことをとても近くに感じています。



▲教員向けに算数の指導方法を伝える

■おじいちゃん、おばあちゃんが日本人！

マーシャルに行くと「私のおじいちゃん(おばあちゃん)は日本人なんだよ。」という話をよく聞きます。マーシャルは第一次世界大戦後から第二次世界大戦まで日本の委任統治領となっていました。そのため、日本にルーツをもつ人がたくさんいます。教わった日本の歌を歌える人もいます。

■名前が日本人！

マーシャルには、日本人の名前に似た名前をもつ人もいます。女性では、「～子」という名前もよく聞きます。ナカ

ムラさん、カネコさん、タマシロさんという名字の方々もいます。昔話にでてくるようなモモタロウさん、キンタロウさんという名字もあります。

■日本語が使われている！

公用語はマーシャル語と英語ですが、日本語の単語のいくつかは今でもそのまま使われています。「ヤキュウ」、「ハタケ」、「アメダマ」などはそのまま使われています。また、「バカヤロー」も知っているの、注意が必要です。

日本に親しみを持っている人、笑顔が素敵な人がたくさんいるマーシャル。少しでも多くの皆さんに知っていただきたいと思っています。



▲ステキな笑顔を見せてくれる子どもたち

TIA 人事異動のお知らせ

平成 30 年 4 月 1 日付で、理事長に原山光史、国際理解等推進員に加持智子、ポルトガル語相談員に福田千恵子氏がそれぞれ着任しました。

JICA 情報局

海のむこうの暮らしから  
～ガーナ 学校保健隊員より～  
高津戸桜彩響 さん(さくら市出身)

【こんな活動をしています！】



私はガーナのセントラル州アゴナ・ウエスト市の教育事務所です。ここでは8つの地域を管轄しており、幼稚園や小中学校の体育、理科等の各担当の人々が働いています。私は学校保健担当の

SHEP(School Health Education Program の略)コーディネーターと地域の学校を巡回し、先生方と健康教育の推進として手洗いや応急手当の指導、身体測定等を行っています。日本とは全く違う文化や生活習慣に毎日が驚きと発見の連続です。残りの活動期間は約4か月ですが、引き続き周りの人々と協力して保健室や保健の授業のないガーナで、少しでも子ども達が健康的な学校生活を送れるように見守ってまいります。

【栃木県のみなさんへ】

もっと世界を知りたい、自分に出ることを生かしたい、挑戦してみたい方は協力隊の説明会に行ってみてください！きっと発見がたくさんあるはず！

JICA 栃木デスクからのお知らせ

JICA ボランティア全国説明会キャラバン  
6月30日(土) 11:00~13:30, 14:30~17:00 コンセーレ  
\*事前予約が必要です。

JICA 栃木デスク 028-621-0777

毎週木曜下野新聞国際版【世界を拓く】にて、隊員活動報告を掲載中！

在伯栃木県人会長が TIA に来訪

今年(2018年)はブラジルへの日本移民110周年、そして在伯栃木県人会(ブラジル・サンパウロ市)の創立60周年に当たることから、同県人会の坂本アウグスト会長夫妻が4月20日(金)、TIAを訪問し、原山理事長に7月に開催する記念式典の招待状を手渡しました。



▲原山理事長に招待状を手渡す坂本会長(左)

TIA ご案内図

**(公財) 栃木県国際交流協会 (とちぎ国際交流センター)**  
Tochigi International Association (Tochigi International Center)

至 大谷 To Oya  
至 市役所 To City Hall  
至 東京 To Tokyo  
至 仙台 To Sendai

JR宇都宮駅  
西口 West Exit  
JR宇都宮駅

二荒山神社 Futabayama Shrine  
大通り Odori

県庁前バス停 Kencho-mae Bus Stop  
至 宇都宮駅 To Utsunomiya Station

宇都宮Nビル Utsunomiya N Bldg.  
東武ホテルグランデ Tobu Hotel Grande

栃木県庁 Kencho Kencho  
栃木県総合文化センター Sogo Bunka Center  
栃木会館 Tochigi Kaikan

栃木県自治会館 Tochigi-ken Jichikaikan  
県庁前通り Kencho-mae dori

☆JR宇都宮駅より  
作新学院または戸祭行乗車  
県庁前下車徒歩5分  
☆東武宇都宮駅より徒歩8分

編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会  
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内  
TEL 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)  
FAX 028-621-0951  
業務時間 8:30~17:15  
休館日 日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日